

《どうでもいい話、その 510》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！梅雨が明けこれから夏本番です。暑中お見舞い申し上げます。

吉本興業のタレントが反社会勢力の会合に出席し金銭を受け取っていた問題で、宮迫博之達と岡本社長の記者会見から、タレントたちが騒ぎ出してグチャグチャになり、そして、マスコミは吉本興業のマネジメントの甘さに対する非難で炎上しています。あの一、また身内の自慢で恐縮ですが、私の孫がこの秋に吉本興業からタレントデビューします。家の近くに住んでいる次男の娘で、私がボランティアで通っている小学校の6年生です。吉本興業はこの秋に「少女歌劇団」を立ち上げるので、今年初めに全国から11歳～17歳の少女を募集し700人程が応募しました。審査の結果 孫を含む18名がグループを結成し、現在レッスンを行っています。いま、吉本興業は叩かれています。孫家族の話しを聞くと、指摘されている様なブラック企業ではなく、きちんとした会社と思います。大阪難波でのレッスンは学業優先で、皆の意見を聞き、学業に支障のない日を選んでレッスンのスケジュールを組みます。また今後タレント活動を行うにあたり、学校長の了解を得ることが条件で、保護者にはコンプライアンスの内容を提出しています。そして、交通費、食事代、合宿などの費用は全て吉本が負担します。且つ 付き添いの交通費も負担し、関東から来る人もいます。大先輩の宝塚歌劇団は、学費、レッスン、交通費等は自己負担なので、金持ちしかありません。どんな孫かって？インターネットで「いわなみゆうか」で検索すると、写真が載っています。孫にデレデレの本当にどうでもいい話でした。